

こんにちは 皆野町議会です！

みなのもち 議会だより

埼玉県皆野町議会

第12号

平成26年12月定例会
2015年2月1日発行



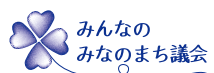
12月定例会
「議会はここに注目！」
道の駅「観光トイレ」今春には完成予定

P.2

町に聞きました

4名の議員が一般質問

P.5



委員会と一部事務組合議会
議員からの報告

P.8

表紙シリーズ **みんなの新観光スポット**

「親鼻橋下 ジオパーク」

親鼻橋たもとの大きな岩は、世界でも珍しい類を見ない貴重な紅簾石片岩こうれんせきへんがんの露頭ろとう（地層等が露出している場所）です。明治21年、地質学者の小藤文次郎ことうぶんじろうが世界で初めて報告、大正13年に国指定名勝及び天然記念物に指定されました。



年間交流人口40万人超が想定されている「道の駅みなの」

道の駅「観光トイレ」 今春には完成予定



皆野町議会第4回定例会は12月11日に開催され、平成26年度一般会計補正予算など町長提出議案11件が審議されました(審議結果は4ページをご覧ください)。

町政に対する一般質問では、4名が行い保健・介護・防災・観光・地域創生等々、行政全般について活発な議論が交わされました。

12月定例会 補正予算を可決「議会はここに注目！」

審議した議案

町に聞きました「一般質問」

みなのまち議会だより

第12号(平成26年12月定例会)

平成26年度皆野町一般会計補正予算(第4号)

既定の歳入歳出予算総額にそれぞれ3502万4000円を追加し、歳入歳出予算総額をそれぞれ42億8090万5000円とするものです。

歳入での主な追加・増額補正は、家屋及び償却資産にかかる固定資産税1146万円の増額、がんばる地域交付金805万円、緊急雇用創出基金県補助金331万円、土地売却収入360万円、一般寄附金190万円の追加等によるものです。

歳出の主な追加・増額補正は、障害者自立支援負担金・過年度負担金の返還金など968万円の増額、緊急雇用創出基金事業委託料331万円、地域商店街活性化事業補助金100万円、道の駅トイレ新築工事補助金2000万円の追加、学校給食費の賄材料費311万円の増額等によるものです。

主な質疑(抜粋)



質疑 雑入関係での映画「じんじん」上映協力金4万8000円について、今回の取り組みは町総動員でしたが目的は何だったのか、町民からの評価もあまりよくなかったようだ。販売枚数と入場者数、会計報告は。

答弁 実行委員会を組織して行った行事で、目的は映画上映に向けて多方面からの券売活動等を通じたつながり・絆、新たなコミュニケーションづくりで

す。971枚を販売、692人の入場者、売上金の5%が「協力金」として実行委員会に入り「図書購入費」に充てさせていただきました。

質疑 緊急雇用創出事業委託料について、具体的にどのような事業で、雇用創出にどう結びついているのか。

答弁 町では「人づくり事業」として県の緊急雇用創出基金補

皆野町歯と口の健康づくり推進条例の制定 基本理念を定め、新しい条例を制定

町民の歯と口の健康づくりに関する基本理念を定め、町の責務、施策の基本となる事項を定めるものです。

たい。

質疑 町独自の施策は。また、具体的な財政上の措置とはどういうものを考えていますか。

質疑 歯周病が体に与える悪影響などを条例の中に組み込んでいますか。

答弁 町独自の施策は、今後、関係機関と連携を取りながら進めます。財政上の措置として、口腔ケアの講演会や歯科衛生士の歯磨き指導などを考えています。

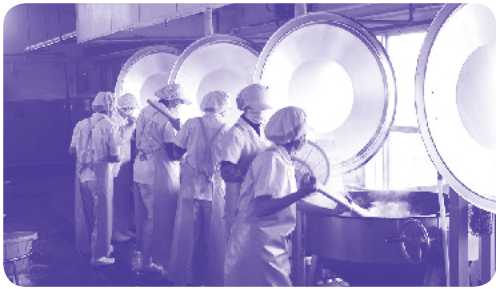


皆野町学校給食センター設置及び管理に関する条例の一部改正 給食費がことし4月から値上げになります

下記の表のような給食費の値上げが提案されました。理由については近年食材の物価高騰などにより、地場産物をはじめ埼玉県産や国内産食材の調達が困難な状況であり、未来ある子どもたちに国内産食材による安全・安心な給食を供給するための提案でした。

「田」安による物価高騰、消費税増税による賄材料費の増額は町負担とし、保護者に転嫁すべきではない」との反対意見もありましたが、賛成多数で可決されました。

	改正後(月額)	現行(月額)
園児・児童	4100円	3600円
生徒	4800円	4200円



助金を活用し取り組んでいます。今回、減少傾向にある林業従事者の雇用確保を図るため、委託事業として4名の失業者を対象に教育・実習を行い育成するものです。一定の研修が終了した段階で、森林組合等での雇用は可能と聞いています。

質疑 地域商店街活性化事業補助金、事業内容とどこに補助をするのですか。

答弁 皆野町商工会が実施する「みんなの商店まるごと見本市」



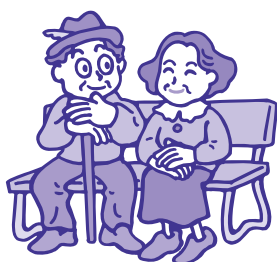
に対する補助金です。具体的には2月22日「本町商店街」を歩行者天国にしてイベントを開催予定です。

皆野町長寿祝金条例の一部改正 長寿祝金は80歳から

質疑 77歳は伝統的な喜寿の祝いであり、楽しみにしている方もいるので、何も小さくなくてもいいのではないかと。

答弁 今は、平均寿命が延びて77歳は若いという時代である。また、慶寿の祝いにご案内をしても、この年齢の方はあまり出席いただけない。全体の高齢者人口が増加して

いるため、制度の維持・存続を図るためやむを得ないところであり、ご理解をいただきたい。



臨時会 報告

11月28日 第2回臨時会が開催され、町長提出議案5件を審議し、すべて承認・可決しました。主な審議内容は以下のとおりです。（審議結果は下記をご覧ください）

議会の議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例等の一部を改正する条例の制定

議員と町長、副町長、教育長の期末手当（ボーナス）を0.15か月引き上げ、4.10か月にするものです。

提案理由：人事院勧告に基づき民間給与との格差是正のため。

反対意見がありましたが、賛成多数で可決しました。なお、「町長及び副町長の給与等に関する条例」「教育委員会教育長の給与等に関する条例」もあるので、一括提案でなく個別の議案として提出すべきものと要望がありました。

皆野町一般職員の給与に関する条例の一部を改正する条例の制定（2つの改正）

①平成26年4月における公務員の給与が民間より下回るとして格差解消のためボーナス分0.15か月の引き上げ。給料月額は若い層を中心に1500円～2000円の引き上げが行われます。

②「給与制度の総合見直し」として平成27年4月から50代を中心に2600円～1万8700円の幅で給与の引き下げが行われます。経過措置として給料月額が下がる者は、平成30年3月31日までの間、現在の給料月額が保障されます。

反対意見がありましたが、賛成多数で可決しました。

町長提出議案	平成26年第2回臨時会（11/28）で審議された議案	審議結果
	議会の議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例等の一部を改正する条例の制定について	原案可決
	皆野町一般職員の給与に関する条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決
	平成26年度皆野町一般会計補正予算（第3号）	原案可決
	平成26年度皆野町国民健康保険特別会計補正予算（第2号）	原案可決
	平成26年第4回定例会（12/11）で審議された議案	審議結果
町長提出議案	皆野町特定教育・保育施設及び特定地位型保育事業の運営に関する基準を定める条例の制定について	原案可決
	皆野町家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の制定について	原案可決
	皆野町放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の制定について	原案可決
	皆野町歯と口の健康づくり推進条例の制定について	原案可決
	皆野町学校給食センター設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決
	皆野町営体育施設の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決
	皆野町長寿祝金条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決
	皆野町国民健康保険条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決
	皆野町遺児手当給付条例を廃止する条例の制定について	原案可決
	平成26年度皆野町一般会計補正予算（第4号）	原案可決
	平成26年度皆野町介護保険特別会計補正予算（第3号）	原案可決
請願	所得税法第56条の廃止を求める請願	不採択



りんじかい
臨時会とは
ていれいかい
定例会とは別に必要がある場合において、その事案に限り招集されるものです。

小杉修一議員が問う

「暮らしの便利帳」発行と 当地域の景気について

質問 皆野町と株式会社サイ
ネックスで「暮らしの便
利帳」を共同発行されるよう
ですが、どのような計画ですか。

答弁 町が情報の提供及び監修
を行い、同社が広告募集
と製作を行います。4400部
作製し、町内全世帯に無料配布
します。この製作費は全額広告
収入で賄われます。また、広告
料は一枠5万4000円から
54万円で募集します。

質問 ここにきて消費税引き上
げが先送りされたのも全
国的に景気がよくなかったが、
そのように多額の広告料を町の
商工業者等に依存するのには無
理があるのでは。実際、製作費
は最低でどのくらいが必要なの
ですか。

答弁 サイネックスからその金
額は教えてもらえませ
ん
でした。

質問 言いなりにならないで
ほしい。これは名前のとお
りとても便利な冊子なのでし
うから、この際町も費用の半額
くらいを負担したら、その分
広告料が安くなっているのでは
また、広告料の状況で発行は
変更されたりするの。

答弁 町は費用の負担は考
えて
いません。今の予定で2
月上旬ごろ製作されて、その後
全世帯に配布いたします。

質問 町は費用の負担は考
えて
いません。今の予定で2
月上旬ごろ製作されて、その後
全世帯に配布いたします。



つねやまともこ
常山知子議員が問う

介護保険制度の見直しについて

質問 平成27年4月からの「介
護保険制度」の見直しは、
要支援者に対する「訪問介護」「通
所介護」を介護保険から切り離
し、地域支援事業に移行させる
としています。これらの受け皿
として町はどのように対応して
いく考えですか。

答弁 これらのサービスは、要
支援認定者のニーズや必
要性によって引き続き利用でき
ますが、地域支援事業へ移行す
る受け皿としては、社会福祉協
議会・シルバー・商工会による「ふ
れあい安心お助け隊」・地域の見
守り活動などを受け皿として進
めていきたい。

質問 要支援者は決して軽度者
ではなく、専門的な見守
りが必要。ヘルパーの仕事もボ
ランティアが行った場合、利用
者の容態を重症化させてしまう
恐れがある。受け皿を探す見通
しはありますか。

答弁 要支援者は決して軽度者
ではなく、専門的な見守
りが必要。ヘルパーの仕事もボ
ランティアが行った場合、利用
者の容態を重症化させてしまう
恐れがある。受け皿を探す見通
しはありますか。

答弁 一番の問題は、受け皿の
体制整備と事業所整備で
す。今までヘルパーとしてやっ
てきた方々の協力も得ていき
たい。

質問 新事業への実施は、最大
2年遅らせることができます
か。

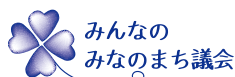
答弁 来年度からの実施は困難
であり、1年後の平成28
年4月からの実施を考えていま
す。

質問 平成27年度は、介護保
険の見直し時期ですが町
の考えは。

答弁 介護保険料の増額をお願
いせざるを得ない。

いっぽんしつもん
一般質問とは

この議員が、行政全般にわたり、事業の進み具合や将来の施策について、自分の政策提言も含めて町執行側を考えを聞くものです。本会議で一般質問をしたい議員は「これについて聞きます」ということを記した「一般質問通告書」をあらかじめ提出しておきます。



林 豊議員が問う

観光事業への取り組みについて

質 問 定住自立圏共生ビジョン中、観光事業とジオパーク事業は観光についての取り組みで共通点が多い。他町においては、先に設立された「おもてなし観光公社」を通じて、実際に商品を発売しているようだ。皆野では観光部門において、先行して「地域旅」事業に取り組みんでいたが、中断したままである。原因の一つとして、当町の窓口が産業観光課、教育委員会、商工会とバラバラで互いの連絡、情報交換も不十分な点にあるのではないか。一例として地図やチラシの類は内容がダブったものが数種類もつくられているなど、互いの情報交換不足が自明である。これらの点を含め、当町の観光事業への来年度以降の取り組みについて伺いたい。

答 弁 ジオパークの事業は秩父丸ごとジオパーク推進協議会において進めているが、各

町の役割は資料提供と、事業協力となっている。他町では進んでいるとのことであるが、各市町が別々に行うのではなく、協力のもと事業を進めていく方針である。当町においては町、観光協会等のHPにリンクを設けたり、チラシ等への掲載（広報）のほか、協議会の中の運営委員会へ役員を派遣し、事業の企画検討に参加。観光公社の事業では中高生の山村体験民泊事業に、日野沢地区等から7軒が参加し、今後も受け入れの予定。産業観光課、教育委員会等をまたぐような新組織については考えていない。

【要望】民泊事業も産業観光課だけでなく、ジオパークの観光的な面を含めた事業に対する専従的な組織を考え、このような組織を速やかに設置すること。また、観光資料・チラシ等の整理統合を要望する。

内海勝男議員が問う

「道の駅みなの」の整備について

質 問 「道の駅みなの」は、平成24年10月にオープンし、以後「直売所」や「レストハウス」の売り上げや利用客数も順調に伸びているようです。平成25年度の「直売所」の利用客数は18万1363人で前年度に比べ約2万8600人増となっております。「道の駅」に訪れる年間交流人口は40万人超との想定もされています。こうした「道の駅」でありますか、

① 「観光トイレ」の増設計画について。

② 道の駅への進入路は町道になっていきます。路面の傷みが激しく根本的な補修工事が必要であり、その計画について。

③ トイレの建設予定地も駐車場の内のように「EV車の充電設備」工事も既に始まっています。駐車場の拡張について検討されているのか。

答 弁 ① について、JAちちぶと連携し平成27年春完成予定で進めています。施設概要として、男性用は大2基・小7基、女性用は9基、多目的トイレ1基の予定です。

② について、公共下水道工事やトイレ建設工事終了後、平成27年度予算で実施できるよう検討しています。排水溝の問題も同時に検討したい。

③ について、現在の駐車場の「上の段」に約864平方メートルの駐車場を整備することでJAちちぶと協議が整っている。トイレの建設工事と同時期に行う予定です。

【要望】道の駅は町の観光振興・地域活性化を図るための拠点施設であります。今後の道の駅の充実についても、町が主体性をもって取り組んでいただきたい。

見てきました！ 先進地 視察レポート

議会運営委員会

10/28~29 (山形県川西町)

産業建設常任委員会

11/26 (福島県会津若松市)

11/27 (福島県会津坂下町)



川西町議会の視察研修

町民との接点を大切に 開かれた議会活動

山形県川西町議会の「議会活性化の取り組みについて」視察研修をしてきました。

川西町議会を研修地に選んだきっかけは「議会広報全国コンクール」で毎年、優秀な成績を収めていることにありました。こうしたことから議会の活性化についても、先進的な取り組みがされていました。

議会運営については、委員会中心主義で、定例会の会期日数も平均して15日間くらいとっているとのことでした。また、議案審議も委員会が握っており、徹底した審議も保障され、委員会での質問回数には制限がないようでした。

川西町議会の「議会だより」は、A4判構成で、少ない時でも16ページだて、当初予算審議等の議会だよりは32ページだてと、報告内容も豊富で町民への説明責任をも果たし、充実した内容でした。

そして、平成25年5月に施行した「議会基本条例」に基づき、町民から直接の意見を聴く場である「意見交換会」の実施等々。常に町民との接点を大切に開かれた議会活動に努められていることなど、大変参考となりました。


( 議会運営委員会委員長 内海勝男)

どこの自治体も苦心しながら 取り組んでいる

会津若松市にある(株)グリーン発電会津の木質バイオマス発電施設と会津坂下町の拠点整備事業について視察しました。

この拠点整備事業は、湯川村と会津坂下町を中心に国土交通省東北地方整備局郡山国道事務所、北陸地方整備局阿賀川河川事務所、福島県会津若松建設事務所が連携し整備を進めた「河川防災ステーション(人の駅)」、「かわまちづくり(川の駅)」、「道の駅」が三位一体となった事業で、2つの自治体では全国初の取り組みとなる道の駅が、昨年10月2日にオープンしました。

この道の駅は、大型ディスプレイや情報機器を設置し、道路情報や観光・物産情報の提供と会津中央病院の外来受診の受付ができる予約端末が設置されているほか、地元で生産された食材や物産を取り扱う農産物マーケット「あいづ物産館」と地元食材でつくるバイキングスタイルの「農家レストラン」が人気であり、オープンしてからの売り上げは見込み額の倍くらいとなっているとのことですが、今後、バスをどれだけ入れるか、県外からいかに集客するかなど課題もあるようで、どこの自治体も苦心しながら取り組んでいることがうかがえ、有意義な研修となりました。

( 産業建設常任委員長 大澤金作)



道の駅「あいづ 湯川・会津坂下」にて

常任委員会と一部事務組合からの報告

保育園・学童保育所を視察

総務教育厚生常任委員会
委員長 林 豊

町内の2保育園と2学童保育所を視察しました。

明星保育園は、施設は少し古くなってはいますが、隅々まで手入れが行き届いていました。天井がやや低いと照明が暗めなのが少々気になるところでした。国神保育園は、入口が分かりづらいやや手狭な施設でした。一部、天井が低く暗い部分もありますが、きちんと手入れがされていました。

両施設とも、交通量の多い道に面しているため、安全面には十分に留意されたい。

皆野学童保育所は、児童が帰ってくるまでは広々と余裕のある施設に見えましたが、60人の定員を大きく超えて76人の児童が入ると狭く感じました。先生方から最近の児童たちの気質を聞き、対応の苦勞が感じられました。国神学童保育所は、木を積極的に使った新しい施設で落ち着いた感じがしました。そのせいか、皆野に比べ児童も落ち着いた感じでした（目が届きやすい人数なのか）。

学童は年齢の幅も大きく、先生方も対応が難しく、苦勞がしのべれます。今後の課題として定員に見合う先生の数の確保や宿題・勉強面での対応等、学校との連携も必要となるのではないかと感じました。



平成29年3月

新火葬場全面運用開始予定

秩父広域市町村圏組合議会
議員 大野喜明

11月定例会では以下の2件が、すべて承認・可決されました。

①秩父管外転院搬送救急自動車の購入

購入金額：2440万8000円

平成26年秩父管外搬送実績は476人。今後の救急医療体制の充実、救急システムの向上に寄与するためのものです。

②水道広域化調査特別委員会の設置

水道事業の統合（平成28年4月1日）に対処・対応するため、本広域組合で水道事業広域化の共同処理する事務に関し、組合議会も積極的に調査・研究を行うための委員会。委員は8名で構成し、皆野町議会から大澤径子広域議員が委員となります。

12月24日の臨時会では、以下の件について可決されました。

・新火葬場建設工事請負契約の締結

契約方法：制限付き一般競争入札

工事契約者：守屋八潮・斎藤特定建設工事共同企業体
契約金額：19億1484万円

工事期間：平成28年10月 部分運用開始
平成29年3月 全面運用開始

建設場所：現火葬場と隣接の旧市営馬場跡地

概算総事業費：24億967万2000円（火葬炉設備工事費・その他の負担金・補償費等を含む）

発行：埼玉県皆野町議会
編集：議会だより編集委員会
TEL 0494-62-1467 Fax 0494-62-2791
gikai@town.minano.saitama.jp
〒369-1492 埼玉県秩父郡皆野町大字皆野 1420-1

編集後記（編集委員が輪番で書いています）

昨年は、宮崎県都農町、福島県三春町、宮城県色麻町の3議会が視察で来町。内容は子育て支援事業のほか、らくらく健康塾など介護予防事業が主なものでしたが、全国各地から目を向けられたことは、当町としても誇れることだと感じました。我々議員も町の執行に対する非難や批判ばかりでなく、素直に認め評価することも必要だと思います。執行機関を公正に眺め、厳正に批判し、行財政執行上の重要事項について適正で公平妥当な決定ができるよう基本的な構えに努めたい。任期は残り1年です。（大澤金作）

議会だより編集委員会「私たちが編集しています！」

委員長 常山知子 副委員長 内海勝男
委員 林 豊・新井達男・大澤金作・小杉修一

ご意見
募集します！

町民の皆様より、
議会だよりに関する
ご意見を募集いたします。



(FAX) 0494-62-2791

(メール) gikai@town.minano.saitama.jp

議会事務局へ
ファックス
または
メールにて

次の定例会は 傍聴、お待ち
しています

3月中旬頃に
開催の予定です。

